

環境浄化植物サンパチエンスを育てよう

山梨県女性団体協議会環境部 部長 浅川 節子

今年度、山梨県男女共同参画団体活動促進事業補助金で、地域の美化と環境保全を進める為、環境浄化植物サンパチエンスを育てることにしました。この植物は「サカタの種」が交配して作り出した熱帯の植物です。鮮やかな色彩で株は大きく育ち、夏の太陽の強さに負けない美しい花を春から秋まで咲かせます。打ち水効果や二酸化窒素等の浄化作用や水質浄化などが認められている環境浄化植物です。1株で約700gの二酸化炭素や二酸化窒素、ホルムアルデヒド等を吸収することが証明されており、室内で冬越しすれば2～3年は花を咲かせることができます。挿し木で増やすことも可能ですが、「サカタの種」が特許を取得している為、増やすことは禁止されています。新たに苗を購入することをお勧め致します。

近年の地球温暖化による異常気象が世界各地で起き被害が甚大です。危機感を持ち、出来る事をしてゆきましょう。多くの方々に共感して頂き、環境浄化植物のサンパチエンスを育てて下さることを心からお願い申し上げます。

サンパチエンスの育て方

- ① 置き場所:屋外の日当たりの良い場所か半日陰。
- ② 水やり:土の表面が乾いたら鉢底から水が出る位たっぷり、真夏は花がらを摘む。朝夕にこまめに花がらを摘むと次々に咲く。
- ③ 肥料:追肥は1か月に1回程度(緩効性肥料)を置き肥。液肥は7～10日に1回。ネイチャーエイドの場合300～500倍に、ハイポックスでは千倍に薄める。
- ④ 切り戻し:伸びてバランスが悪くなったら枝先を $\frac{1}{3}$ ～ $\frac{1}{2}$ を目安に切る。

*詳しくはサンパチエンスで検索してください。



女性団体協議会環境部会

山梨県女性団体協議会は、男女共同参画社会実現の推進に寄与することに目的に活動しています。なかでも環境部会は、日頃より気候変動に具体的な対策を考え、環境浄化及び環境保全活動を行っています。近年、気候変動により地球環境が悪化して、世界各地で災害が多発しています。そこで、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標 SDGs の取り組みの一環として、サンパチエンスをとおした環境保全活動を行うこととなりました。地域の皆様と一緒に地域美化や環境保全を進めて行ければと思います。

SDGsとは



SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind) 」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

目標5「ジェンダー平等」

男女平等を実現し全ての女性の能力を伸ばし可能性を広げよう

- ✓ すべての女性と女の子に対するあらゆる差別をなくす
- ✓ すべての女性や女の子へのあらゆる暴力をなくす
- ✓ 政治や経済や社会のなかで、何かを決めるときに、女性も男性と同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする 等



目標13「気候変動」

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

- ✓ 気候に関する災害や自然災害が起きたときに、立ち直ったりできるような力をすべての国でそなえる
- ✓ 気候変動が起きるスピードをゆるめたり、早くから警戒するための教育や啓発をより良いものにし、人や組織の能力を高める等

※この取組は山梨県男女共同参画団体活動促進事業費補助金を活用しています